令和４年度大学院入学試験問題（所要時間６０分）

博士後期課程　史学専攻　日本史コース　　A 一般（長期履修含む）・留学生

受験番号		氏名		科目	専　門（論述テスト）	評点	

次の１～８のテーマのうちから２つを選んで論じなさい。論述の際、選んだテーマの番号を冒頭に明記しなさい。

1　徳政論争（８０５年）の概要と意味　　2　怨霊思想　　3　有徳人　　4　官寺の制と寺格

5　近世における儒学の発達　　6　鎖国政策　　7　産業革命　　8　幣原外交

令和４年度大学院入学試験問題（所要時間６０分）

博士後期課程　史学専攻　西洋史コース　　A 一般（長期履修含む）・留学生

受験番号		氏名		科目	専　門（論述テスト）	評点	

次の２問の両方に答えなさい。１については最初（左端）に何の解答なのか、分けて明記しなさい。裏面を用いてよい。

1. 次の８項目のうち４つを選び、それぞれ４行程度で簡潔に説明しなさい。

a. 「ローマの平和」（パクス=ロマーナ）　b. ビザンツ帝国

c. カール大帝　d. 百年戦争

e. 九十五カ条の論題　e. 『共産党宣言』

g. ウッドロー=ウィルソン　f. 「アフリカの年」

2. あなたが博士課程でおこなう予定の研究テーマについて、研究史を具体的に示した上で、どんな史料を用いてどういった視角で研究するつもりなのか、分かりやすく述べなさい。

令和４年度大学院入学試験問題（所要時間６０分）

博士後期課程　史学専攻　東洋史コース　　A 一般（長期履修含む）・留学生

受験番号		氏名		科目	専　門（論述テスト）	評点	

※「留学生」受験者は、全て日本語で解答すること。

【設問】　博士後期課程において取り組もうと計画している、あなたの「研究課題」について、
（１）修士課程における研究成果の概略
（２）博士後期課程における具体的な研究計画
（３）想定される研究成果の独創性
につき、簡潔に説明しなさい。

令和４年度大学院入学試験問題（所要時間６０分）

博士後期課程　史学専攻　考古学コース　　A 一般（長期履修含む）・留学生

受験番号		氏名		科目	専　門（小論文）	評点	

日本における仏教考古学の歩みを昭和前期から現代まで時間軸に沿って叙述しなさい。

令和４年度大学院入学試験問題（所要時間６０分）

博士後期課程　　史学専攻　　A　一般（長期履修含む）・留学生

受験番号		氏名		科目	英　語	評点	

【辞書使用可、但し電子辞書は使用不可】

次の英文を明快な日本語に翻訳しなさい。なお、注記の箇所は対象外。

On the foreign relations policy of the Edo period, an author of *World History for High School* describes as follows. ‘From the 1630s until the mid-nineteenth century, Japan entered into a period of self-imposed national isolation called sakoku, which made it virtually impossible for the general public to see foreign countries in person.’[1] The term sakoku, which means “closed country”, originates from the manuscript work by Shizuki Tadao (志筑忠雄、1760-1806), astronomer and translator in 1801. He invented the word while translating the Dutch version of E. Kaempfer’s *History of Japan* into Japanese. In recent decades it has become increasingly common in historical studies to refer to the foreign relations policy of the period not as sakoku, implying a totally “closed” country, but by the term kaikin (海禁, “maritime prohibitions”) used in documents in those days.

1) 橋場弦、岸本美緒ら監修『英文詳説世界史 World History for High School』（山川出版社、2019年）、8頁。

令和４年度大学院入学試験問題（所要時間６０分）

博 士 後 期 課 程　　史 学 専 攻　　A 社会人（長期履修含む）

受験番号		氏名		科目	小 論 文	評点	

○博士課程で取り組みたいと考えている研究テーマについて、下記の項目に従って記しなさい。

1．研究テーマ設定の理由と研究の意義

2．重要と思われる先行研究の評価

3．重要と思われる史料（資料）の概要と活用法

4．期待される研究成果

令和４年度大学院入学試験問題（所要時間６０分）

博士後期課程　史学専攻　日本史コース　C 一般（長期履修含む）・留学生

受験番号		氏名		科目	専　門	評点	

以下にある１～８のテーマのうちから２つを選んで、それぞれについて論じなさい。
論述の際、選んだテーマの番号を冒頭に明記しなさい。

１　荘園整理令　２　公地公民制の崩壊過程　３　『二条河原の落書』　４　戦国時代の「天下」・「国家」
５　天保の改革と株仲間解散令　６　近世おける三都の発展　７　殖産興業　８　万国博覧会と日本

令和４年度大学院入学試験問題（所要時間６０分）

博士後期課程　史学専攻　西洋史コース　C 一般（長期履修含む）・留学生

受験番号		氏名		科目	専　門	評点	

次の２問の両方に答えなさい。１については、どの項目の説明なのか最初（左端）にアルファベットを明記しなさい。裏面を用いてよい。

1. 次の８項目のうち４つを選び、それぞれ３行程度で簡潔に説明しなさい。

a. アレクサンドロス大王　　b. ユスティニアヌス１世（大帝）

c. （ヨーロッパの）中世都市　　d. 異端審問

e. 『百科全書』　　f. ウィーン体制

g. ヴェルサイユ体制　　h. ソヴィエト社会主義共和国連邦（ソ連）

2. あなたが博士課程でおこなう予定の研究テーマについて、研究史を具体的に示した上で、どんな史料を用いてどういった視角で研究するつもりなのか、13行以上で分かりやすく述べなさい。

令和４年度大学院入学試験問題（所要時間６０分）

博士後期課程　史学専攻　東洋史コース　C 一般（長期履修含む）・留学生

受験番号		氏名		科目	専　門	評点	

※「留学生」受験者は、全て日本語で解答すること。

【設問】あなたが博士後期課程において取り組もうとする「研究課題」について、

（１）「研究課題」の設定理由とその概要（修士論文を踏まえて）

（２）研究史における「研究課題」の位置づけ

（３）博士後期課程在籍中の研究計画と到達目標

を、順をおってそれぞれ詳細に述べなさい。なお、解答に際して上記の番号（１）～（３）を冒頭に書くこと。

令和４年度大学院入学試験問題（所要時間６０分）

博士後期課程　史学専攻　考古学コース　Ｃ 一般（長期履修含む）・留学生

受験番号		氏名		科目	専　門	評点	

下記の課題のそれぞれについて日本における研究史を述べなさい。

1．伽藍配置　　2．経　塚

令和４年度大学院入学試験問題（所要時間６０分）

博士後期課程　　史学専攻　　C 一般（長期履修含む）・留学生

受験番号		氏名		科目	英　語	評点	

【辞書使用可、電子辞書使用不可】

次の英文を明快な日本語に翻訳しなさい。

By Elizabeth I's royal charter the English East India Company was formed in 1600 to challenge the Dutch-Portuguese monopoly of the spice trade. But its conflict with the Dutch led to the Amboina massacre of 1623. Afterwards it abandoned the East Indies to concentrate on the Indian subcontinent. The charter was renewed in 1647, constituting the Company as a joint-stock company. After 1660 five further charters gave the Company the rights to acquire territory, exercise jurisdiction, declare war and conclude peace, command troops and coin money. Thereafter, it prospered greatly from trade with China, over which it also had a monopoly. The company began to acquire a territorial empire in India after the battle of Plassey in 1757.

令和４年度大学院入学試験問題（所要時間６０分）

博士後期課程　　史学専攻　　C 社会人(長期履修含む)

受験番号		氏名		科目	小論文	評点	

あなたが博士後期課程で取り組みたいと考えているテーマについて、下記の項目に沿って明確に記しなさい。

1. テーマ設定の理由と研究の意義
2. 重要と思われる先行研究の評価
3. 重要と思われる史料（資料）の概要と活用法
4. 期待される研究成果